

「公民館のコミュニティセンター転用及びそれに伴う図書館分室化」に関するパブリックコメント実施結果について

ご意見をお寄せいただきありがとうございました。

お寄せいただきましたご意見に対する市の考え方をとりまとめましたので、ここに公表いたします。

■意見募集の期間 平成26年4月1日（火）～平成26年4月30日（水）

■意見の数 86（説明会において出された意見を含む）

■意見内容の概要

区分	件数
休館日に関するもの	4件
予約時間区分に関するもの	21件
図書に関するもの	4件
予約方法に関するもの	13件
料金に関するもの	27件
その他	17件

■市の対応の概要

採否の対応区分 記号	対応区分	件数
○	採用し計画に反映させます	21件
□	案に反映済みです	7件
■	計画に反映させることはできませんが、事業実施の際に参考とします	24件
▲	意見として採用できません	34件
合計		86件

■意見の概要と市の対応

整理番号	意見の概要	採否	採否の理由
1	今まで火曜日に沼間公民館を使用している。曜日を変えることが難しいので、せめて月2、3回使用させてほしい。	▲	施設のメンテナンス等の理由により休館日は必要と考えております。コミュニティセンターとして転用後は、図書館分室と一体として管理することから、本館の休館日とあわせ、火曜日と設定しました。ご理解とご協力の程お願いいたし
2	東京や横浜市のように年中無休の開館を検討してほしい。		

3	現在火曜日に沼間公民館講堂を利用しており、サークル活動日の変更が困難であるため、全火曜日を休館日にするのではなく、月2回の休館日にする等ご検討いただきたい。	ます。
4	横浜市の公共施設は、休館日が月1回で運営している。週に一回休館日があるのは納得できない。	
5	12時から15時の区分では、11時に昼食を取らねばならず、家族の介護等があり、むずかしい。午後は13時からがよい。	○ パブリックコメントのご意見を受け、また、現在の利用状況等を勘案し、時間区分を抽選予約については2時間単位、抽選後の申し込みについては1時間単位に変更します。そのことにより、11時から13時及び13時から15時の区分ができます。
6	12時から15時の区分は昼食時間を取らねばならないので、13時からの方がよい。	
7	午後の時間は12時からでは使いにくいので13時からにしてほしい。	
8	貸し出しの時間単位を1時間または2時間にしてほしい	
9	2時間しか使用しなくても3時間の金額を支払わなければならないことになるので、1時間単位での貸し出しをしてほしい。学生が勉強する際にも1時間単位の方が取りやすく、安く済む。コンピューターは性能がよいので、1時間単位の予約システムも作成できるはずである。	○ パブリックコメントのご意見を受け、また、現在の利用状況等を勘案し、当初の3時間区分の案ではなく、抽選予約については2時間単位、抽選後の申し込みについては1時間単位とします。これによって、未使用の時間帯をできる限りなくし多くの方にご利用いただけたと考えております。抽選後については、1時間単位の時間区分を採用いたします。これによって、空き時間1時間のみ利用や、2時間で予約後に1時間単位で延長する等弾力性のある運用が可能となると考えております。
10	3時間単位とのことであるが、2時間のサークルも4時間のサークルもあり、1時間単位の利用と費用としたほうが利用しやすい。	
11	お昼の12時から13時は利用しずらく、内容によっては1時間で済むもの、3時間では済まないものもある。利用者本位の今までの時間を希望できるほうが利用しやすい。	
12	時間の区切りを2時間にしてほしい。	
13	2時間の使用をしたいので、1時間単位の貸し出しをしてほしい。	
14	3時間ごとの区切りでは、1時間、2時間だけ利用したい人も3時間の料金を払わねばならないので、時間帯を一考してほしい。	
15	会館使用料金が3時間刻みであるが、1時間刻みにしてほしい。	

16	利用単位が3時間では、内容によっては無駄な時間が生じるので、1時間単位で申し込めたほうがよい。	
17	貸し出しの時間単位を考え直してほしい。	
18	有料化は市民にとって悲しいことで利用できなくなると思う。コミュニティセンターになって、本も少なくなり、何人の人がお茶をしに行くのでしょうか。せめて1時間や2時間の使用を認めていただきたい。	
19	3時間単位では長すぎるので、せめて2時間にしてほしい。	
20	使用時間は1時間単位にしてほしい。	
21	時間区分が3時間で固定され、硬直的で利用者の便宜が無視されている。柔軟な使用条件にしないと、結局使われていない空白時間が多く発生するし、使用者にも不便であり、利用者に料金以上の割高な金額を支払わせることになり、過大な料金を負担させることになる。	
22	予約の単位は2時間がよいのか3時間がよいのか、利用内容によって異なる。利用実態に鑑みてよく検討してもらいたい。	
23	予約単位は柔軟に運用できるようになっていると利用者としては助かる。	
24	使用しなかった時間の使用料は払いたくないので、30分単位の使用料設定をしてほしい。	
25	時間区分3時間では未使用時間帯ができてしまい、また利用料金が少人数で学習活動を行っている団体には重すぎて活動に支障をきたす。生涯学習の支援がコミュニティセンターの目的のひとつに挙げられているが、この内容はこれに逆行している。生涯学習のような収益を伴わない活動には100%の減免措置を講じること、貸出時間区分を1時間単位とすること、もし時間区分が変わらないのであれば、同一時間区分の中で他のグループと合わせて使用するなど融通をもたせること、学校の空き教室を無料で利用できることを要望する。	<p>▲ 利用料金と減免制度につきましては、市の行財政改革の一環として、施設利用料検討部会を設置し検討してまいりました。その結果、他の有料施設との公平性・平等性を踏まえ、減免措置は一部の適用を除き廃止することといたしました。市民交流センターと同様に社会参加・市民活動ポイントシステム「Zen」の利用を可能とし、Zenの普及を一層すすめていきますのでご利用をご検討ください。利用時間の区分につきましては、パブリックコメントのご意見を受け、また、現在の利用状況等を勘案し、抽選予約は2時間単位、抽選後については1時間単位といたします。また、利用の融通性につきましては、</p>

		インターネット予約による利便性の確保等を予定していることから限界がありますことをご理解ください。学校の空き教室の活用につきましては、すでに各小学校において行っておりますので、社会教育課にお問い合わせください。
26	図書館の蔵書が3分の1に減るのは残念である。オープンスペースについては理解できるが、そのために図書スペースを削るのは理解できない。	■ コミュニティセンターへの転用に際し、市民交流のためのスペース(オープンスペース)を設置したいと考えており、図書館分室としての床面積及び書架のスペースは縮小せざるを得ません。ただし、転用後においても貸出・返却・予約等、現在の公民館図書室と変わらないサービスを提供してまいります。
27	図書館縮小の案もあるようであるが、小坪地区の知的財産として必要である。	
28	図書室部分の面積が縮小されるのは、サービスの低下につながらないか。	
29	図書室の隣に、市民交流スペースになると静かに読書する環境が保たれないのではないか	■ コミュニティセンター転用後は、図書館分室の中にできるだけオープンスペースから離れた位置に閲覧できるスペースを設けて、読書環境の整備に努めていきたいと考えています。
30	予約申し込みを3カ月前からできる団体はどのような団体なのか基準を明確にしてほしい。名前だけ登録し、大勢で個別に予約申し込みをするなどの不正を可能にしないよう予約可能な団体の査定をどのように行うか。また、定期的に公民館を使用している団体ではない地域住民の集まりにも3カ月前からの予約ができるよう配慮してほしい。	□ コミュニティセンターは、基本的に市内で活動されている団体又は市民どなたでもご利用いただけます。(ただし、営利目的や宗教活動、政治活動を除きます。)予約に際しては、予約時に利用内容等を詳しく確認することで、同様の活動の個別申し込みは防止できると考えています。また、定期的に公民館を使用している団体以外の集まりも区別なく予約可能です。
31	小坪地区の高齢者を対象に手作りのお弁当をつくる団体である「つくしんぼ」は2012年度から年間で計画を提出し、優先的に予約を許可していただいている。引き続き優遇をお願いしたい。	■ 転用後は、市と市民団体の協力や支援について、ルールに基づいて検討し、他の団体との整合性を図りながら運用していきたいと考えております。 例えば、市民交流センターと同様に、市と共催あるいは、市の後援・協力を受けた行事については、優先的に予約を可能とすること等を検討いたします。また、定期的に活動を行う団体に対する優先予約等についても今後検討していきます。
32	パソコンで申し込みを行うと聞いたが、パソコンを使うことができないので、どうしたらよいか。	□ パソコンだけでなく、窓口で直接お申し込みいただけるようにいたします。

33	申し込み時、団体を優先し、個人を後にしてほしい。	▲	事前申し込みにつきましては、期限を設定し、抽選を行います。抽選後の申し込みは、先着順とし、団体、個人問わず平等に実施したいと考えております。
34	営利目的の使用より、市民の使用を優先してほしい。	□	営利目的の使用はできません。
35	施設予約システムを導入することであるが、使用する市民のために考えてほしい。	□	現在使用している方々のみならず、今後、より多くの方が使用しやすくなるための予約システム導入と考えています。
36	定期的な曜日で沼間公民館を利用している。しかし他の施設では、抽選に漏れて部屋がとれないという声をよく聞いている。講師の都合があり、曜日を変えることができないので危惧している。抽選は一見公平性を保つのによい方法に思われるが、このような弊害もあるので、申し込み順が望ましい。申し込み順の弊害も承知しているが、大部屋の申し込みは団体のみで個人を禁止にするなど工夫すればできると思う。事実そのようにしているところも沢山ある。コミュニティセンター化の目的のひとつに「生涯学習の支援」が挙げられており、現状の学習活動が維持できないとあっては、それにそぐわない。	■	団体のみならず個人にも予約しやすく、多くの方にとって利用しやすい施設を目指し、平日の昼間に窓口に出向けない市民にとって公平性をもって予約を行えるようにするため、インターネットでの申し込み、窓口での申し込みを併用し、抽選を行いますのでご理解ください。定期的に活動を行っている団体の予約に対する優遇措置等については、今後検討いたします。生涯学習の支援とともに、市民活動、個人、ボランティア活動等多くの方にとって利用しやすく活気ある施設にしたいと考えております。
37	多数のメンバーをかかえたグループが安定して利用できることは日常の活動で切実である。すなわち、予約方法は、限られた期日に受付窓口で書類申請し、その場でチェックする現行の方法がグループ間での相互融通、相互恩恵が機能し得る方法である。グループが安定して利用できる利用方法を考慮していただきたい。	■	現在の公民館は、特定のグループが安定的に利用できるような配慮を最大限行っています。今後、多くの方が活発に利用できるような様々な目的の団体、個人にも門戸を開いていくことが必要と考えています。定期的に活動を行う団体に対する優遇措置等については今後検討いたします。従来から活動している団体にとっては慣れないこともあるかと思いますが、ご理解の上、ご協力をお願いいたします。
38	講堂を毎週定期的に使用しているが、利用申し込みがコンピューター化されると必ずしも時間と場所の確保が保障されなくなり、不平等ではないか。		
39	年一回の大きな行事の際複数の部屋を借りており、優先できないか。		

40	有料化が導入され、さらに予約システムが導入されると部屋の確保が確約されず、次年度の計画が立てられない。		
41	小学校の教室等との利用申込と一本化できないか	▲	施設の管理者及び申込方法等が異なる事から当面、利用申込みの一本化は難しいと考えております。
42	沼間公民館2階の和室は1室と考えず、分割使用を認めるべきである。より多くのグループが使用でき、安く使える。	■	現在の利用状況等を踏まえ、分割使用が、運用上で可能か否か検討いたします。
43	3時間単位の使用を設定してあるのも関わらず、1時間単位の料金を提示してあるが、3時間の使用しか認めないのであれば、3時間単位の料金を提示するべきである。	○	パブリックコメントのご意見を受け、2時間単位と1時間単位を併用することとしました。料金の提示方法については、単価をわかりやすくするために1時間単位の記載としましたことをご理解ください。
44	和室、講堂の値段を案の半額程度にしてほしい		<p>公民館の有料化及び利用料金につきましては、行財政改革の一環として、施設使用料検討部会を設置し、市の施設全体としてバランスをとり提案されたものです。具体的には、会議室については市民交流センター、講堂については逗子市立体育館の利用料金をモデルとし、広さに応じて設定しています。受益者負担の考え方から特定のサービスを受ける市民がそれに応じた費用を負担することは今後の公共サービスのあり方として必要なものとご理解ください。金額につきましては、施設使用料検討部会の報告により定めておりますのでご理解ご協力のほどお願いいたします。なお、市民交流センター同様、料金の支払いにZenの使用を可能とし、Zenの普及をすすめていきますのでご利用をご検討ください。</p>
45	交流センター並みに料金を設定したとの説明であったが、交流センターはもともと高い。公民館は古くからある施設であり、従来無料であったので、案の半分あるいは3分の1程度が妥当である。		
46	金額が高すぎるので安くしてほしい。		
47	無料に比べて急に価格設定が高い。段階を踏むなどしていただきたい。なるべく値段をおさえていただきたい。		
48	公民館の利用者のおそらく9割以上が65歳以上の高齢者であり、人数の少ない団体もあるので、使用料がとても高すぎる。小坪公民館のほかに横浜市の六浦地区センターを利用しているが、卓球台5台を置ける広さで3時間660円である。小坪公民館は3台で2,400円は高いのではないか。	▲	
49	料金が高すぎる。		
50	今まで無料であった施設なのだから、急激に多額の使用料を徴収せず、段階的に金額をあげるほうがよい。金額が高すぎる。		
51	逗子アリーナ格技室は3時間で750円と聞いている。面積、設備、建築後の年数を比較して料金を設定してほしい。		
52	高齢者が多いので、料金をできるだけ安く		

	てほしい。	
53	あまりにも高すぎるので、安くしてほしい。	
54	健康維持や楽しみのため、公共施設の講座に複数参加している。授業料が安いためである。使用料が無料から1時間800円は負担である。	
55	今まで無料であったものが、あまりにも上がりすぎである。介護保険のお世話にならないよう頑張っているシニア、高齢者の集う場を取り上げることになる。少人数のグループでは会場費が払えない。	
56	利用料金が高額すぎる。	
57	施設の衣替えと同時に有料とするのは理解しがたい。受益者負担は理解できるが、費用がかかりすぎると健康のための運動ができなくなる。	
58	公民館の利用者は大半が高齢者で、年金生活者である。年金生活者に高額の使用料金を支払えということは、結果的に使用を拒否することになる。極力低料金に抑える努力をすべきである。	
59	利用料金の設定根拠は使用する面積を基準にしたということで、一見公平のごとくみえるが、講堂で体操やダンス、卓球など少人数で広いスペースを利用する人たちは実質的に高額使用料になり、結果として締め出されることになる。	
60	長刀を振るので、大勢が集まることができず、空手や太極拳等の身一つでできる種目とは異なる。料金負担が大きいので、きめ細やかな配慮をお願いしたい。	
61	月に4回利用しているので、利用料が高すぎる	
62	横浜市六浦地区センターの使用料はもっと安い	
63	年金暮らしなので、有料化はこたえる。	
64	使用料が高すぎる。	

65	公民館の形態を変えて、有料化しなければならないのは、それほど市の財政が逼迫しているということか。	▲	公共施設の有料化については、受益者負担の考え方から必要と考えております。
66	交流センターで社会教育関係団体が減免されていることに鑑み、コミュニティセンターも減免を検討していただきたい。学習・趣味などの団体とボランティア団体に一律に同じ料金を負担するのは無理があると思われる。	▲	使用料の減免措置については、料金同様、施設使用料検討部会において市の公共施設全体の方針として提案されています。一部の適用を除き、減免措置については廃止となります。市民交流センターでも平成27年度から社会教育関係団体に対する減免を廃止する予定となっております。ご理解ご協力のほどよろしくお願いいたします。なお、市民交流センター同様、料金支払いにZenの使用を可能としますので、ご利用をご検討ください。
67	高齢者割引制度を設定してほしい。老人の健康維持の精神に適うのではないか。		
68	年金生活で、健康や医療費削減のために行っているのに、シニア料金を設定してほしい。		
69	高齢者向けの「サロン」活動は減免にならないのか		
70	様々な施設が徒歩圏内にある逗子駅周辺に比べ、東側の地区の状況ももう少し把握していただきたい。以前毎月あった映画の上映もなくなり、活気がなくなった。	■	市の財政事情から、映画の上映等多くの予算を伴う事業は難しくなっています。コミュニティセンターに転用し自由度を持たせ、地域の方々のアイデアと自主性により活気を取り戻せるように努力してまいりますのでご理解のほどお願いいたします。
71	有料にするならば、沼間公民館のトイレをウォシュレットか、せめて洋式便器にしてほしい。講堂の暖房を強弱をつけられるようにしてほしい。	■	トイレやエアコン、その他の設備につきましては、コミュニティセンターへの転用に伴い、利用者層、利用形態が変わってくるのが予想されるため、より利用しやすい施設になるよう、新たな予算措置も視野に入れ、検討していきたいと考えております。
72	沼間公民館のトイレは洋式を増やしてほしい。		
73	トイレが狭くて暗く、洋式便器が1つ、和式が2つになっているが、洋式便器を2つ、和式を1つに変更してほしい。		
74	洋式トイレを増やしてほしい。		
75	洋式トイレを増やしてほしい。		

76	沼間公民館のエアコンは ON と OFF しかなく、担当者に操作を依頼しなければならず不便であり、省エネの精神にも反する。	
77	体育館のエアコンを強弱の切り替えができる節電タイプに交換してほしい。	
78	エアコンを使用者が必要に応じて切り替えできるようにすれば無駄がなくなる。高齢者が活動しやすい場をせばめないでいただきたい。	
79	冷暖房は使用者が手元でこまめに調節できる形にしてほしい。	
80	効率の悪い講堂の冷暖房を改善してほしい。	
81	小坪公民館に喫茶室を作る必要はなく、破れたシートの貼り替えで十分である。現在も水のほしい人は持参か自販機を利用している。テーブル椅子など持ち込まないほうが、多くの人が座ることができ、地震、津波に備え広い通路を確保しておいたほうがよい。	▲ 市民交流センターに設置された喫茶コーナーや市民活動スペースは、予約なしで市民が打ち合わせ等に使用できる場所として大変活気があります。公民館においても、地域の方が気軽に集える場所としてスペースを確保していきたいと考えています。災害時の対策については、スペースを工夫し検討してまいります。
82	有料になるのであれば、講堂の冷暖房が強すぎたり弱すぎたりして困っている。節電式のものに変えてほしい。また、ピアノの置いてあるステージの下の奥のゴミやちりを年に何度かきれいに取り除いてほしい。	■ 予算措置が必要となることから、今後検討していきます。小坪公民館の講堂のエアコンは強弱等の切り替えが可能です。ステージ下の清掃については定期的に行うよう指導していきます。
83	職員が利用者に厳しく、自身はあまり働いていない。態度が横柄で利用させてやっているという感がしばしばあり不愉快である。今まで無料で使用させてもらっているのでありがたく思い、我慢していた。	■ 市民の皆様気持ちよく利用できるよう、窓口の接遇について改善していきます。

84	<p>社会教育法の精神に基づき、地域住民の生涯学習の場として考えられた公民館の運営方針を大転換するものを市行政の担当部署が内部で検討して、形式的に市民の声を聴いて転換してよい問題とは考えられない。市議会で十分に論議し、社会教育法の精神に則って結論を出すべきである。</p>	<p>□ 公民館は社会教育・生涯学習の場として位置づけられてきましたが、近年の社会情勢の変化により、市民の学習活動等に関する要望が多様化、高度化し、従来の趣味のサークル活動のような生涯学習団体だけでなく、地域課題に取り組む市民団体が発展し、行政と協働により事業を担うようになってきました。このことから幅広いニーズに対応することができるよう公民館をコミュニティセンターに転用するものです。今後、施設の設置条例の改正を要することから、市議会でも議論されることとなります。</p>
85	<p>公民館転用は活性化のためとあるが、市の現状組織で活性化できなくて、住民の一自治協議会の管理・運営になると活性化が可能という根拠は何か。</p>	<p>□ 公民館の転用については、社会教育委員会、逗子市公民館転用検討会等で検討を重ねてきており、公民館としての機能を残しながらより自由度が高く利用しやすい施設へ転用することにより、活性化するものと考えております。活性化のための転用はあくまで用途の変更によるもので、管理方式とは別のこととして認識ください。</p>
86	<p>なぜもっと早くに公表しなかったのか</p>	<p>□ 公民館の転用は、利用者の方々に対し、大きな影響が想定されたことから、市内各施設の有料化について全体の市民説明会を昨年12月に開催し、さらに公民館利用者向けの説明会を2月、3月に開催いたしました。</p>